



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 技研興業株式会社

上場取引所 東

コード番号 9764 URL <http://www.gikenko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 温

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 会田 直樹

TEL 03-3398-8500

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,366	41.9	258	—	253	—	153	—
25年3月期第1四半期	2,372	44.7	△22	—	△26	—	△23	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 145百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △30百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	9.35	—
25年3月期第1四半期	△1.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	10,589	5,796	54.7	354.08
25年3月期	10,877	5,700	52.4	348.17

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,796百万円 25年3月期 5,700百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,600	21.6	390	278.9	380	311.4	240	209.9	14.66
通期	14,400	7.5	830	62.2	810	66.4	470	26.4	28.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	16,640,000 株	25年3月期	16,640,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	269,310 株	25年3月期	267,544 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	16,371,222 株	25年3月期1Q	16,378,306 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の各項目をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や、為替も円安基調となり、個人消費や輸出関連も持ち直す等、景気回復への期待が高まる環境となりました。しかしながら、欧州債務問題の長期化や、新興国経済の成長鈍化による影響が懸念されること等から、依然として不透明な状況が続いております。

当建設関連業界におきましては、施工人員不足や建設資材の供給難などから、一部に着工の遅れや工事単価の上昇等の懸念材料はあるものの、概ね堅調に推移いたしました。

このような状況の中、当企業集団は、東日本大震災の復旧・復興需要に積極的に取り組むほか、経営資源の効率化をすすめ積極的な受注活動を展開した結果、受注高は、前年同期比13.9%増の4,922百万円となりました。売上高は、前連結会計年度末の受注残高が相当程度あったこと及び新規の受注案件が売上高に貢献したこと等から、前年同期比41.9%増の3,366百万円となりました。

利益面につきましては、一部の事業部門では建設関連業界特有の季節的な要因から、固定経費を吸収できるまでの利益が確保できなかったものの、比較的採算性の良い事業分野の売上高が大きく伸長したことや、原価管理を徹底したこと等により、営業損益は、258百万円の利益（前年同期は22百万円の損失）、経常損益は、253百万円の利益（前年同期は26百万円の損失）、四半期純損益は、153百万円の利益（前年同期は23百万円の損失）を達成し、増収増益となりました。なお、次期繰越高は、前年同期比14.0%増の6,495百万円となっております。

当企業集団の前期繰越受注高、受注高、売上高、次期繰越高は次のとおりであります。

期間（年度）別	前期繰越受注高 （千円）	受注高 （千円）	売上高 （千円）	次期繰越高 （千円）
前第1四半期連結累計期間	3,748,636	4,323,702	2,372,650	5,699,689
当第1四半期連結累計期間	4,939,401	4,922,978	3,366,457	6,495,922

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は、次のとおりであります。なお、セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(土木関連事業)

受注高は1,689百万円（前年同期比85.4%増）、売上高は858百万円（前年同期比30.9%増）、セグメント損益は59百万円の損失（前年同期は48百万円の損失）となりました。

(建築関連事業)

受注高は1,934百万円（前年同期比23.1%減）、売上高は1,327百万円（前年同期比30.1%増）、セグメント損益は122百万円の利益（前年同期比273.6%増）となりました。

(型枠貸与関連事業)

受注高は1,183百万円（前年同期比58.0%増）、売上高は1,025百万円（前年同期比80.0%増）、セグメント損益は256百万円の利益（前年同期比306.7%増）となりました。

(ハウジング事業)

受注高は100百万円（前年同期比18.9%減）、売上高は139百万円（前年同期比32.8%増）、セグメント損益は8百万円の利益（前年同期は11百万円の損失）となりました。

(不動産賃貸事業)

受注高は14百万円（前年同期比40.6%減）、売上高は14百万円（前年同期比33.7%減）、セグメント損益は9百万円の利益（前年同期比41.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末（平成25年6月30日）における総資産は、前連結会計年度末（平成25年3月31日）に比べ、288百万円減少し10,589百万円となりました。減少した主な要因は、前連結会計年度末に計上された営業債権の回収により生じた資金の利用等による減少であります。

一方、負債合計は、4,792百万円となり、前連結会計年度末に比べ384百万円減少しました。減少した主な要因は、営業債権の回収により生じた現金預金で工事未払金等仕入債務の支払いによる減少のほか、短期借入金の返済による減少、未払税金の納付による減少等であります。

純資産は、剰余金の配当が49百万円あったものの、当第1四半期連結累計期間の最終損益が153百万円の純利益となったこと等から前連結会計年度末に比べ96百万円増加し5,796百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.3ポイント上昇し54.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期連結業績予想（累計期間）及び通期連結業績予想等につきましては、土木関連事業、型枠貸与関連事業を中心に、東日本大震災関連の受注が引続き相当程度見込まれ、当期の業績に反映していく見通しであることから、売上高・利益とも期初の予想を大幅に上回る見通しとなりました。従いまして、平成25年5月14日に開示いたしました平成26年3月期の連結・個別の業績予想につきましては、平成25年8月1日に業績予想の修正発表を行いました。詳細につきましては、同日開示した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,073,640	1,439,159
受取手形・完成工事未収入金等	5,011,128	4,365,876
その他のたな卸資産	332,388	316,318
その他	146,102	138,309
貸倒引当金	△58,465	△60,772
流動資産合計	6,504,794	6,198,891
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,237,129	2,237,129
その他(純額)	1,722,120	1,403,036
有形固定資産合計	3,959,249	3,640,166
無形固定資産		
その他	16,479	15,436
無形固定資産合計	16,479	15,436
投資その他の資産		
投資有価証券	262,685	251,091
その他	185,714	533,233
貸倒引当金	△51,296	△49,798
投資その他の資産合計	397,102	734,526
固定資産合計	4,372,832	4,390,129
資産合計	10,877,626	10,589,020
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	1,624,762	1,285,092
短期借入金	1,190,599	1,073,966
未払法人税等	169,151	57,552
未成工事受入金	217,511	488,159
引当金	141,756	55,933
その他	492,781	494,128
流動負債合計	3,836,563	3,454,833
固定負債		
社債	298,500	288,500
長期借入金	795,480	823,102
退職給付引当金	86,178	79,944
その他	160,486	146,087
固定負債合計	1,340,645	1,337,634
負債合計	5,177,208	4,792,468

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,120,000	1,120,000
資本剰余金	1,473,843	1,473,843
利益剰余金	3,039,451	3,143,403
自己株式	△33,421	△33,777
株主資本合計	5,599,872	5,703,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,545	93,083
その他の包括利益累計額合計	100,545	93,083
純資産合計	5,700,417	5,796,552
負債純資産合計	10,877,626	10,589,020

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,372,650	3,366,457
売上原価	2,097,994	2,801,480
売上総利益	274,655	564,977
販売費及び一般管理費	297,358	306,738
営業利益又は営業損失(△)	△22,702	258,239
営業外収益		
受取利息	418	314
受取配当金	2,494	4,256
受取補償金	10	176
貸倒引当金戻入額	1,444	—
その他	1,756	914
営業外収益合計	6,123	5,661
営業外費用		
支払利息	8,732	8,706
その他	1,664	1,662
営業外費用合計	10,396	10,368
経常利益又は経常損失(△)	△26,974	253,532
特別利益		
受取損害賠償金	13,370	—
特別利益合計	13,370	—
特別損失		
固定資産除却損	739	10,605
投資有価証券評価損	3,500	—
特別損失合計	4,239	10,605
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△17,843	242,927
法人税、住民税及び事業税	5,711	54,186
法人税等調整額	△108	35,670
法人税等合計	5,602	89,857
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△23,446	153,069
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,446	153,069

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△23,446	153,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,477	△7,461
その他の包括利益合計	△7,477	△7,461
四半期包括利益	△30,923	145,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△30,923	145,607
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

(単位:千円)

	土木関連 事業	建築関連 事業	型枠貸与 関連事業	ハウジング 事業	不動産賃貸 事業	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への 売上高	655,664	1,020,329	570,102	105,397	21,155	—	2,372,650
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	681	△681	—
計	655,664	1,020,329	570,102	105,397	21,836	△681	2,372,650
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	△48,885	32,815	63,040	△11,094	15,437	△74,015	△22,702

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

(単位:千円)

	土木関連 事業	建築関連 事業	型枠貸与 関連事業	ハウジング 事業	不動産賃貸 事業	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への 売上高	858,572	1,327,898	1,025,967	139,993	14,025	—	3,366,457
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	681	△681	—
計	858,572	1,327,898	1,025,967	139,993	14,706	△681	3,366,457
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	△59,277	122,600	256,414	8,781	9,094	△79,373	258,239

(重要な後発事象)

該当事項はありません。